

競争入札経過調書（最低価格落札方式）

件 名 那覇空港における航空機と鳥の衝突防止に関する鳥の生態等の基礎調査

開 札 年 月 日 令和3年4月13日 （落札決定日 令和3年5月7日）

入札執行官署 大阪航空局

落 札 金 額 ￥ 3,894,000 -

落 札 者 株式会社応用生物

予 定 価 格 ￥ 15,721,030 -

積 算 額 ￥ 15,721,030 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥ 14,291,846 -

調 査 基 準 価 格 ￥ 9,432,618 - 調 査 基 準 価 格 の 100/110 ￥ 8,575,108 -

低入札価格調査実施済 第1回入札 落札

入札参加者	第1回入札	第2回入札	摘 要
	入札金額	入札金額	
株式会社応用生物	3,540,000		落札
いであ株式会社	5,500,000		
株式会社総合環境計画	6,700,000		
株式会社沖縄環境保全研究所	9,200,000		

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。  
 ※ 予定価格（入札書比較価格）の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。  
 ※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

## 低入札価格調査の実施概要（物品の製造又は役務の提供等）

件 名：那覇空港における航空機と鳥の衝突防止に関する鳥の生態等の基礎調査

発 注 機 関：大阪航空局

調査対象業者名：株式会社 応用生物

項 目	内 容
(1) 当該価格により入札した理由	調査対象者は、同種業務として平成 26 年度に前回実施した「那覇空港における航空機と鳥の衝突防止に関する鳥の生態等の基礎調査」を受注した他、多数の同種業務の実績を有しており、これまでの経験を活かした効率的な業務遂行が可能であることから、当該価格で入札したものとしている。
(2) 当該契約の履行体制	作業責任者 1 名、作業員 6 名を配置予定であり、また、各担当作業員は適正に業務分担されており、予定作業員は適切に配置されており履行体制は問題ないと思慮する。
(3) 当該契約期間中における他の契約請負状況	作業責任者 1 名、作業員 6 名の手持ち業務の件数は、作業責任者 4 件、作業員はそれぞれ 2 件、1 件、または 0 件であるが、本業務の作業内容に照らして作業員数も十分であることから当該契約の実施に支障がないものと思慮される。
(4) 手持機械等の状況	当該調査業務においては、機械等を使用しないため対象外とする。
(5) 国及び地方公共団体等から過去において受注・履行した契約件名及び発注者	過去において受注・履行した契約実績が、全て存在することを確認した。 なお、調査基準価格を下回る価格で受注した業務が大阪航空局発注で 2 件、環境省近畿地方環境事務所発注で 1 件あったが、発注者にヒアリングにて確認したところ適正に履行されていることを確認できた。
(6) 経営内容	問題なし。
(7) (1)から(6)までの事情聴取した結果についての調査検討	調査対象者は、多くの同種業務の経験を有し、業務内容についても十分熟知していることから、効率的に実施できるものと思慮される。 これらを踏まえ、入札内訳書、履行体制等の事項について確認した結果、入札した価格により契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあるとは認められなかった。
(8) 信用状況	調査対象業者にヒアリング調査を実施し問題がないことを確認した。
(9) その他の必要な事項	